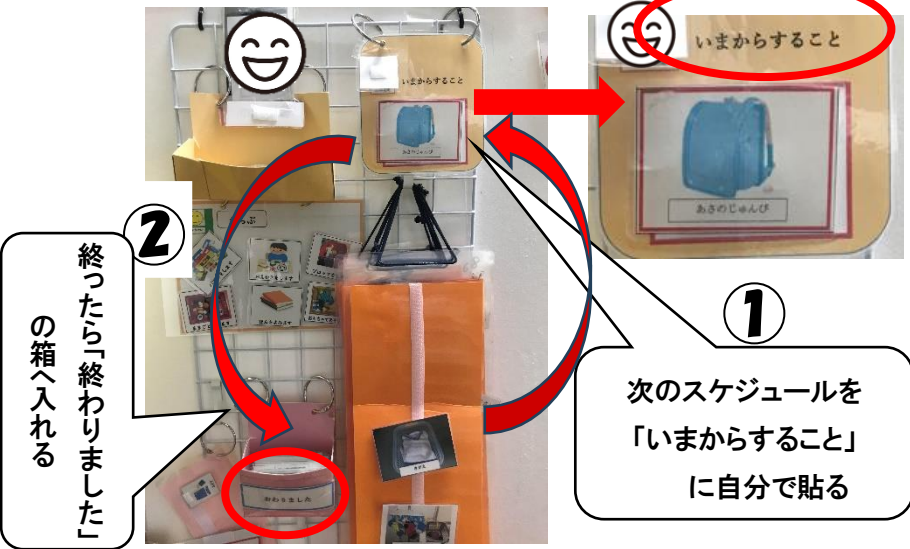








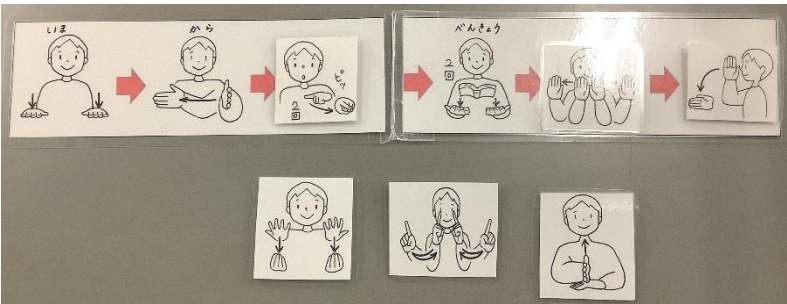
<p>学部・学年</p>	<p>小学部 1年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小学部 1年生 これまで座学の経験はほとんどない • 言葉の理解が難しい • 視覚的な提示が理解しやすい • 文字の理解は難しい
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 支援グッズ ● 環境 ● 手だて ● その他 	<div data-bbox="477 495 868 730" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="922 495 1321 730" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="679 745 1110 987" data-label="Image"> </div> <p>○その児童の机の上に貼り付けておいて、座っていられたら「花丸ゲット」</p> <p>○1日の中で、ここだけはすわってほしい！という学習場面で。</p> <p>○座ったらすぐに花丸を貼ることで、こういった行為が花丸を貼ってもらうことになるか、を理解できる。</p> <p>○児童によっては、座ったら⇒花丸 学習が終わり参加出来たら⇒花丸 花丸が全て溜まったら⇒ご褒美 など</p>
<p>ひとこと！</p>	<p>椅子に座って一定時間学習する、などの経験がない1年生に、とにかく座ってほしい！！という願いから。</p>



学部・学年	小学部 1年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> • 先の見通しが分からないと不安になる • 視覚的な情報が優位 • ほめられることで意欲が増す
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 支援グッズ ● 環境 ● 手だて ● その他 	
ひとこと！	<ul style="list-style-type: none"> • 「いまからすること」をしっかりと確認して、次の活動に向かうことができるようになった。 • 安心して活動に取り組み、自信をもった。 <p>終わると「終わりました」の箱にスケジュールを入れることで達成感をもった。</p>


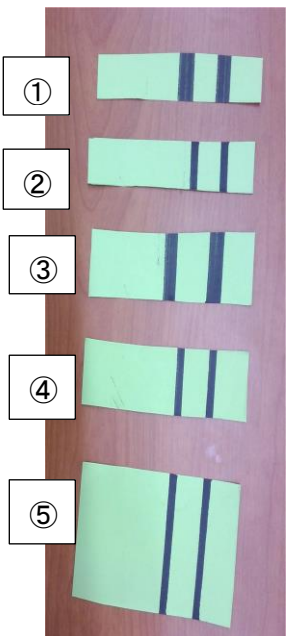

学部・学年	小学部 2年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> • 発語が難しい児童 • 人前で発表するのが苦手な児童
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 支援グッズ ● 環境 ● 手だて ● その他 	<ul style="list-style-type: none"> • パワーポイントのオーディオ機能を使って音声を事前に録音した朝の会の流れを作成。 • 児童は画面をタッチしながら日直を進行。 • タブレットの画面をうまくタッチできない児童には、タッチペンを活用。 • 日直の仕事だけでなく、他の係の仕事にも活用できる。 
ひとこと！	意欲的に係の仕事に取り組みます。




<p>学部・学年</p>	<p>小学部 2年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚情報が理解しやすい ・順番を理解している ・名前を呼ばれると、返事をしたり注目したりする
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	 <p>【「おべんとうバス」のペープサート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハンバーグさん役」「エビフライさん役」など、一人一役でペープサートをする。 ・一人ずつ順番に「〇〇さん」と呼ばれ、「はい」と返事をして、前に出る。ペープサートは、入れる場所に入れ、座る。 ・最後に、全員で「おべんとうバス」の歌を歌う。   <p>ペープサートを入れる場所 (段ボールで制作)</p>  <p>顔写真を貼っておくことで、より分かりやすい!</p>
<p>ひとこと!</p>	<p>「おはなし会」で、自分たちでペープサートを披露できました。</p>

学部・学年	小学部 3年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつことで、安心して学校生活を送ることができる ・口頭指示だけでは伝わりにくい
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	<p>1列に5枚のスケジュールカードを貼って予定を提示しています。児童は、朝スケジュールをめぐって一日分の予定を確認しています。スケジュールカードを1枚ずつ取ってそれぞれの活動場所にあるポケットに入れて活動を始めます。</p> <p>どの場所で何をするのかまで提示するようにしています。赤枠で囲っている部分は、自分の席に座ったら何の授業・活動があるのか示している箇所です。</p> 
ひとこと!	スケジュールに沿って次の活動に動いていない時は、トランジションカード(スケジュール確認を促すカード)を渡してスケジュールに戻るよう促しています。


学部・学年	小学部 4年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害・自閉症・聴覚障害の児童 ・発語が難しく、簡単な手話や身振りで要求をする
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・手話カード ・現在、生活で活用できる簡単な手話を学習中。学習時の挨拶ができるようになることを目標に手話の流れを矢印で示し、視覚的に分かりやすくしています。(写真は「いま→から→先生と→勉強を→始めます→お願いします」となっています。) 
ひとこと!	繰り返し行うことで定着を図り、新たに係の仕事として児童が活躍できる場を設定することが可能になります。


学部・学年	小学部 4年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> 知的障害、自閉症 視覚的な提示が理解しやすい
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	  <ul style="list-style-type: none"> 1回の活動で1本作り、徐々にモザイクアートの完成を目指します。 上から順番にケースを開けて、紐にビーズを通すことを繰り返します。 図案はインターネット等を参考にしました。
ひとこと！	<p>目的をもって紐通しをすることができます。 ケースを開けたり閉めたりすることも練習できます。</p>



学部・学年	小学部 5年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> はさみがうまく使えない児童 チョコチョコと連続して切れない児童 
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <h3>スモールステップで はさみの練習</h3> </div> <p>ステップ①太い線を1回で切る。 画用紙の縦の長さをはさみを1度閉じると切れる長さにする。</p> <p>ステップ②細い線を1回で切る。</p> <p>ステップ③太い線を2回で切る。 画用紙の縦の長さをはさみを2度閉じると切れる長さにする。</p> <p>ステップ④細い線を2回で切る。</p> <p>ステップ⑤2回以上動かして切る。 画用紙の縦の長さをはさみを2度以上閉じないと切れない長さにしておく。</p>  
ひとこと！	<p>写真は右利き用です。左側の空白部分を左手で持つようにします。線の数は実態に応じて変更されてください。</p>




<p>学部・学年</p>	<p>小学部 6年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的に提示すると理解しやすい ・実体験する方が理解しやすい児童
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>算数『かずの合成・分解 ～いくつといくつで、いくつはいくつといくつ～』</p> </div> <p>◎コロコロチャイムを活用して操作して理解</p> <p>○合成</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>『1と3で(あわせて)』とビー玉を実際に一緒に入れて操作する。一緒になって出てきたものを数える。</p> <p style="text-align: center;">①と③ ∨ ? 4</p> </div> </div> <p>○分解</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>『10は○と△になる』と言いながら、ビー玉を10個入れる。</p> <p>下の赤のところと青のところに分かれて落ちていくように細工しておく。</p> <p>実際に操作することで、理解を促す。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px;">10</p> <p>∧ ⑤ ?</p> </div>
<p>ひとつこと!</p>	<p>実際に操作を繰り返すことで、合成・分解をより理解しやすいようにと考えました。</p>

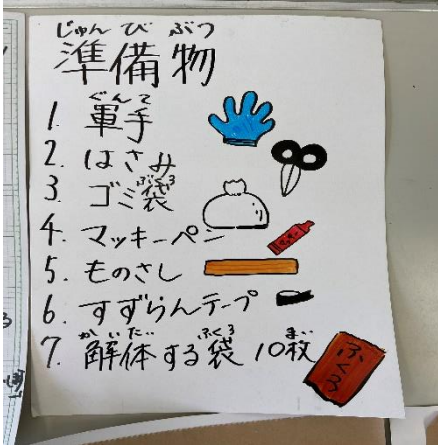
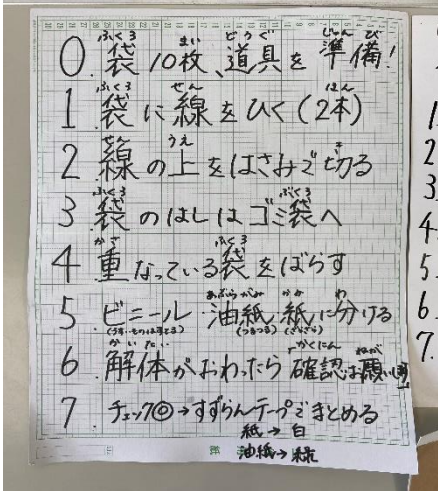
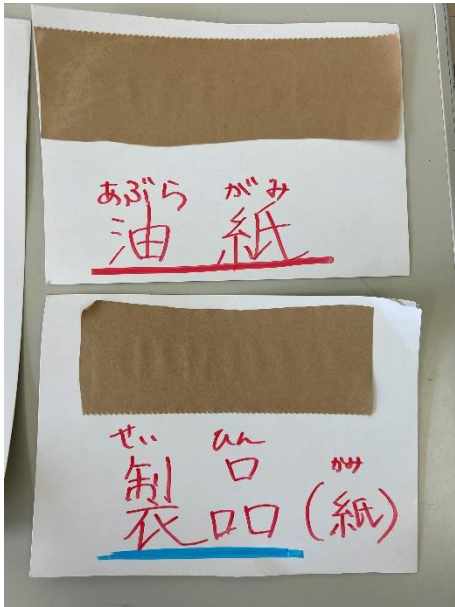
学部・学年	小学部 6年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を利用した経験が少ない児童 ・繰り返し経験した方がよい児童
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>『本となかよし ～佐賀市大和図書館に行こう』</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>◎その単元期間中、毎日学校の図書室に本の貸し借りに行くときに、教室の廊下からバスに乗って図書室前で降りる設定で経験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理券を取る ・運賃を払う（実際のお金で）
ひとつこと！	より実体験に近い状態で経験できればと考えました。

学部・学年	中学部 1年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちをうまく伝えられない生徒 ・要求をうまく伝えられない生徒
<p>写真（貼り付け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	 <p>休憩の時に、したい活動のカードを選んで（2択）先生に渡しています。</p>
ひとつこと！	自分のしたいことを選ぶことができ、落ち着きました。

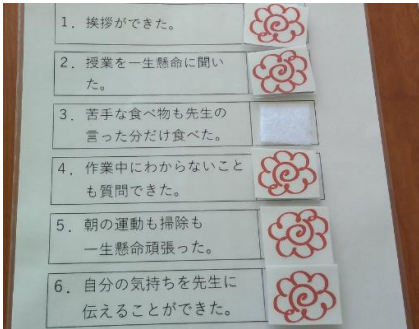

<p>学部・学年</p>	<p>中学部 1年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症で、こだわりが強く、衝動性が高い ・注意引き行動をしてしまう
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	 <p>「花丸チェックをしてください」のスケジュールになったら、約束ができたか確認し、できていたら花丸のカードを貼る。全部花丸だったら休憩時間に iPad ができる。 (下の iPad のカードをスケジュールの黄色に貼る) できてなかったら (約束を守れなかったら)、×のカードを貼って、通常の休憩になる。</p>
<p>ひとこと!</p>	<p>小学部の時から同じようなことに取り組んでいるため、×でも納得することができている。 でも、ついついしてしまう衝動的な行動はなかなか我慢が難しいようです。</p>




<p>学部・学年</p>	<p>中学部 2年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・場面緘黙 ・初めての場所や人、活動が苦手 ・自分の気持ちや要求を自分から伝えることが苦手
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<p>①コミュニケーションカード 気持ちや要求をカードで提示する。移動教室でも持ち運べるように A5 サイズにまとめた。</p>  <p>②初めての活動や行事は、拒絶することが多い。何に不安を感じているのか、答えやすい質問（O×で返事ができるような質問）で確認したり、具体的に活動内容や参加の仕方を説明したりする。</p> 
<p>ひとこと！</p>	<p>カードで提示された気持ちや要求には、なるべく応えるようにした。それを繰り返すことで、自分から気持ちを発信する頻度が高まり、今では筆談で、より詳しく気持ちを教えてくれるようになった。何に不安を感じているのか事前に分かるようになり、手立てを講じやすくなった。苦手だった学校行事等にも参加できる機会が増えた。</p>

<p>学部・学年</p>	<p>中学部 3年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援が必要な生徒 ・初めてのことは絵カードと文字のスケジュールの提示が必要 ・自分の体調を伝えることが難しい
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<p>① 絵カードと文字のスケジュール</p>  <p>② 体調を伝えるカード</p>  <p>絵カードと文字のスケジュールを活用することで、スケジュールに沿って落ち着いて過ごすことができる。 自分の体調や気持ちを伝えるのが難しいため、学習内容に選択肢を設けた。</p> <p>③ 個別に活動できる場所</p> 
<p>ひとこと!</p>	<p>生徒が安心して活動できるように、個別の場所を確保することで刺激の軽減を図ることができた。 ボードに絵カードと文字のスケジュールを貼ることで、誰とでもスケジュールに沿って落ち着いて過ごすことができた。</p>

<p>学部・学年</p>	<p>中学部 3年（農耕班：袋解体作業）</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的支援が有効な生徒 ・手で触って感覚の違いを識別できる生徒 ・文字を読むことができる生徒とイラストで理解できる生徒
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<p>〇口頭指示がなくても活動手順や準備物を理解し、一人で準備から作業までできるように掲示した。</p> <p>〇紙の分別（紙と油紙）が難しい生徒が多かったため、実物の素材を触って確認できるようにした。</p> <p>→素手で触って確認しながら分別をすることができるようになり、分別間違いが一段と減った。</p> <p>→「できる」経験を積み、自信に繋がった。</p>   
<p>ひとつこと!</p>	<p>生徒自身が職員を頼らず考えて取り組むため、回数を重ねるごとに手順や準備物を覚えて行動できるようになった。</p>

学部・学年	高等部 1年
対象児童生徒の特性	・長時間姿勢を保持することが苦手で、足を椅子の上に乗せてしまう
写真（貼り付け）	
●支援グッズ	
●環境	
●手だて	
●その他	
ひとこと！	クッションを使うことで姿勢を保持できるようになり、足を椅子に乗せることが少なくなりました

学部・学年	高等部 1年
対象児童生徒の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手なこともあと少しの頑張りでこなせる ・ご褒美があると、授業や発表を頑張ったり、率先してお手伝いをしたりする
写真（貼り付け）	 <p>「頑張ることリスト」にはできること、少し頑張ればできることを入れておく。毎日、自分で「はなまる」をつけて持ってくる。「できたね、難しかったかな？」と会話をしながら自己評価とすり合わせる。</p>  <p>「はなまる」1つでシール1つ。15個シールが溜まったら右の「頑張りカード」を1つ選ぶ。</p>
●支援グッズ	
●環境	
●手だて	
●その他	
ひとこと！	自己肯定感をあげたい生徒には「自分をほめる」を入れて、自分の気持ちを言うのが苦手な生徒には、「自分の気持ちを先生に伝える」などと入れています。生徒は「これができればシール！」と言いながら頑張っています。

<p>学部・学年</p>	<p>高等部 2年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気分がむらがあり、活動に集中できないときがあるが、前もって活動内容を理解しておくことでスムーズに取り組むことができる ・漢字の読み書きが苦手、写真やイラストなどを使用しながら説明すると、理解することができる ・トイレ（特に生理用品の取り換え）や水分補給に抵抗感がある
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin: 0 20px; text-align: center;">  </div>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="445 981 852 1283" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前年度は、はがして裏返す形式のスケジュール（一日～半日分）を活用していたが、本人が使用しなくなった。</p> </div> <div data-bbox="868 981 1391 1283" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今年度途中から、単語帳形式のスケジュールに変更した。持ち運びが簡単で、めくる動作が楽しく、就業体験中も活用した。また、一日の流れについては黒板で確認する癖がついた。</p> </div> </div>
<p>ひとつこと！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・係りの仕事をするタイミングを毎日確認し、忘れずに仕事をしている。 ・定時のトイレや水分補給はなかなか定着が難しいが、教師が口頭で促すより効果があるようだ。

学部・学年 高等部 3年 職業コース

対象児童生徒の特性

- ・食への興味・関心が低い
- ・規則正しい生活ができておらず、登校時に体調の不調を訴えることがある（睡眠不足、朝食を食べない）
- ・生活を改善したいという気持ちはあるが実践できていない

写真
(貼り付け)

- 支援グッズ
- 環境
- 手だて
- その他

生活習慣チェックシート★高校生

年 組 番 月 日 ~ 月 日

名前

現在の自分の状態について気づき、今後の生活習慣の改善に役立てましょう！

記入方法
1 表内の①、⑥について自分で時刻、時間を設定する。
2 各項目、できた日は○を記入する。

	月	火	水	木	金	土	日
① 朝、 (時 分) までに起きた							
② 朝、 気持ちよく 目覚めた							
③ 朝ごはん を食べた (お粥、パン、おにぎり)							
④ 寝るふりない							
⑤ 家庭学習を (今の) 分 取組んだ							
⑥ 夜、 (時 分) までに寝た							

保護者の方より

振り返り・今後の課題

先生 CHECK

ひとこと！

- ・チェックシートを活用することで本人の意識が変わり、朝食を食べて登校する日が増えた。
- ・口頭で伝えるだけでは家庭の協力は受けにくいですが、チェックシートを持ち帰り、保護者にも一緒にチェックしていただくことで、家庭に協力してもらえるようになった。

学部・学年	高等部 3年
対象児童生徒の 特性	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒が不安定で、イライラすると暴れたり、暴言、暴力、校外へ飛び出したりする ・自分の欲求を暴れることで叶えようとすることがある
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	チェックシート ()月()日()曜日 ①今日の気分は？ 良い ・ 普通 ・ 悪い ②だれかと話した？ OO先生 ・ OO先生 ・ 話さなくてよい ③何があった？ 何もなければ書かなくていいです ・いつ () ・どこで 学校 ・ 家 ・ その他 () ・だれと 家族 ・ 友達 ・ その他 () ・その内容 ④どうしたい？ ・自分でお母さんや先生に伝える。 ・先生と一緒に母さんや先生に伝える。 ・お母さんに伝えてほしい。 ・ その他 ()
ひとこと！	<ul style="list-style-type: none"> ・登校してきたら、記入することになっています。 ・気持ちを聞くことで、手立てを考え解決したり、イライラが軽減されたりすることがあります。

<p>学部・学年</p>	<p>寄宿舎 中学部 1年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新入舎生 ・自閉症スペクトラム障害 ・あいさつや、改めて感謝や謝罪、依頼をすることが「恥ずかしい」と言って、苦手
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">【コミュニケーションカード】</p> <p>① 取り組むきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉を話すことはできるが、改まった場面になると、なかなか言葉が出てこなかった。 <p>② 手だて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えなければならない言葉をカードにし、カードを見ながら職員と一緒に本人に伝えてもらう。 <p>③ 現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードを見ながら職員と一緒にあれば、言葉で伝えることができている。あいさつも、声に出せなくても笑顔で会釈をしたり、少しずつ言葉にしたりすることができている。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">月・金の朝 寄宿舎へ帰ってきた時</p> <ol style="list-style-type: none"> おはようございます。 12号室の[]です。 バスで帰ってきました。 ニモカと時計をあずかってください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">木・金に家に帰る時</p> <ol style="list-style-type: none"> おねがいします。 12号室の[]です。 []で帰ります。 ニモカと時計をください。 (ニモカと時計をもらったら…) ありがとうございます。 さようなら。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">タブレットをかりる時</p> <ol style="list-style-type: none"> タブレットをかしてください。 (タブレットをもらったら…) ありがとうございます。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">タブレットをかえす時</p> <ol style="list-style-type: none"> ありがとうございました。 </div>
<p>ひとこと！</p>	<p>カードを使用することにより、小さな声ではあるが「伝える」ことに意識を持つことができるようになりつつあります！</p>

学部・学年 寄宿舍 中学部 1年

対象児童生徒の特性

- ・新入舎生
- ・軽度知的障害、自閉症スペクトラム障害
- ・日課など理解はできているが、気持ちによって取り組めなくなる時がある（夕食を食べない、お風呂に入らない等）
- ・視覚からの情報に強い
- ・自分で決めたことは、きちんと守ることが多い

写真 (貼り付け)

- 支援グッズ
- 環境
- 手だて
- その他

【スケジュールとご褒美】

①取り組むきっかけ

- ・棟の職員で話し合った際に、本人の視覚情報に強い特性や、時間などを明確に伝えると取り組むことができている様子を踏まえて、時間が入ったスケジュールを準備してはどうかと、意見が出た。

②手だて

- ・チェック式のスケジュールを準備。変更などは事前に職員が手書きする。
- ・職員との関わりにも楽しみを持っている為、日課が全て終わった後にご褒美のシールと職員から一言コメントを書くようにした。

③現状

- ・自分のスケジュールを喜び、意欲的に取り組んでいる。
- ・自分で気が付いたことや変更など手書きで訂正や追加などしている。
- ・コメントやシールを自分からもらいに来るなどモチベーションになっている。

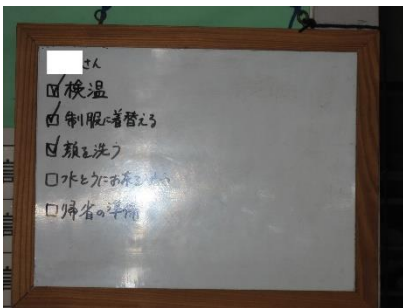
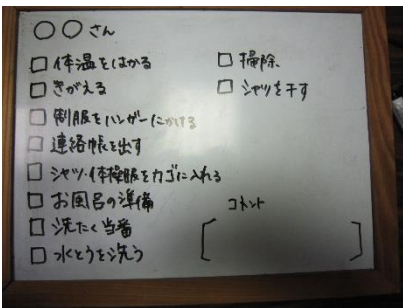
15:00		「下校後にすること」	
きがえをする	れんらくちょう、すいとうをたす		
せんたく、おふろのじゅんび			
ほうこく	「終わりました」	シール	
15:30	タブレット		
16:00	宿題		
16:20	じゆうじかん		
16:40	そうじのじかん		
せんたくものをばす			
すいとうをあらう			
17:10	ゆうしょく		
おふろ			
「油まりの先生のひとこと」		シール	



7:00		「起床後にすること」	
おきる			
ふとんをかたづけ			
ねつをはかる			
かおをあらう			
すいとうにおちゃをいれる			
きがえる			
カーテンをあける			
がっこうのじゅんび			
7:45	あさごはん		
はみがき			
つくえやくかのかたづけ			
れんらくちょうとすいとうをリュックにいれる			
8:40	とうこう		

ひとこと！

今のところ本人は楽しみながら取り組んでくれています！！
スケジュールの表記の仕方や、変更・追加の書き方で、指導員の表現と本人の受け取りが違うことがある。今後、本人の様子を見ながら見直しをしていく。

学部・学年	寄宿舎 中学部 2年																				
対象児童生徒の 特性	<ul style="list-style-type: none"> ・新入舎生 ・ひらがなはゆっくり読むことができる ・気が散りやすく、活動の途中でも他のことに気持ちが向きやすい ・見通しがもてないと不安になり、納得がいくまで同じことを繰り返し聞くことが多い 																				
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●新入舎生</p> <p>日課の定着が難しかったので、下校後にすることをリスト化し本人のロッカーに掲示。文字の読みが得意ではないので、一緒にイラストも付けた。</p> <p>次に何をするのが明確になり、職員に確認することなく自分で進めることができるようになった。</p> </div> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <caption>☆かえったら すること☆</caption> <tr> <td>① ねつを はかる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② れんらくちょう すいとう しゅくだい</td> <td>をだす </td> </tr> <tr> <td>③ ようぶくに きがえる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ しゃつを ろうかの かごに いれる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤ せんたくものを たたむ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥ おふろの じゅんび</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦ すいとうを あらう</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧ しゅくだいを する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑨ おやつ しゅうじかん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑩ 3:30 おふろ</td> <td></td> </tr> </table>	① ねつを はかる		② れんらくちょう すいとう しゅくだい	をだす	③ ようぶくに きがえる		④ しゃつを ろうかの かごに いれる		⑤ せんたくものを たたむ		⑥ おふろの じゅんび		⑦ すいとうを あらう		⑧ しゅくだいを する		⑨ おやつ しゅうじかん		⑩ 3:30 おふろ	
① ねつを はかる																					
② れんらくちょう すいとう しゅくだい	をだす																				
③ ようぶくに きがえる																					
④ しゃつを ろうかの かごに いれる																					
⑤ せんたくものを たたむ																					
⑥ おふろの じゅんび																					
⑦ すいとうを あらう																					
⑧ しゅくだいを する																					
⑨ おやつ しゅうじかん																					
⑩ 3:30 おふろ																					
ひとこと!	毎日、自分で確認しながら取り組んでいます。少しずつ定着してきています。																				

学部・学年	寄宿舎 高等部 1年
対象児童生徒の 特性	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害 ・忘れやすく、飽きやすい ・嫌なことはしたくない（できる能力はある） ・同じことを繰り返し指摘するとやる気がなくなる ・褒められる経験が乏しい
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	<p>ホワイトボードに日課をリスト化し、終わればチェックボックスに舎生が印を入れるようにしています。チェックボックスがすべて埋まれば職員が褒めるコメントを書き入れます。</p> <p>周囲に見えるところに掲示していることで、褒められるきっかけにもなっています。職員もどこまで終わったかを把握しやすくなり、終われば「〇〇さん、頑張ったね」などと励ましやすくなりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
ひとこと!	忘れやすく飽きやすい舎生の興味を引くために、あえて手書きにしています。

学部・学年	寄宿舎 高等部 1年
対象児童生徒の 特性	<ul style="list-style-type: none"> ・新入舎生 ・自閉症スペクトラム障害 場面緘黙 ・本校に高等部より入学、入舎 ・声を出して伝えることは、ほぼないが、言いたいことがあると書いて伝えることができる
写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他	<div data-bbox="472 539 1385 1417" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">【コミュニケーションカード】</p> <p>①取り組むきっかけ ・寄宿舎で言葉を使って伝えることはほとんどないが、伝えたいことや、尋ねたいことなどは、ホワイトボードに書くことができる。書くのに時間がかかる為、使用頻度が多い言葉に関しては、家庭でカードに書き、準備することとなった。本人が考え自分で書いて準備している。</p> <p>②手だて 他室に入る時の「失礼します」・帰省、帰舎の受付時に伝える挨拶・所在場所を伝える「テレビの部屋にいます」のカードを準備している。</p> <p>③現状 ・状況に合わせてカードを使うことができている。その場ですぐに伝えることができ、本人も笑顔で伝えてくれることが多い。また、これまで通り、日常会話やカードにないことは、ホワイトボードに書いて伝える等使い分けができている。友達や職員ともコミュニケーションが取れている。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="483 1516 884 1767" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>13号の です お母さんと帰ります</p>  </div> <div data-bbox="911 1516 1385 1767" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>テレビの 部屋にいます</p>  </div> </div>
ひとこと！	当初は慣れない環境で緊張もあり、表情が硬いこともありましたが、気持ちを伝えるツールとしてカードやホワイトボードを活用することで意思の疎通が円滑にできるようになり、表情が柔らかくなってきました。伝えたい思いや考えがたくさんあるようなので、今後より気持ちを引き出せたらと思います。

<p>学部・学年</p>	<p>寄宿舎 高等部 3年</p>
<p>対象児童生徒の 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新入舎生 ・自閉症スペクトラム障害 ・自分の思いが通らない時、気になることがある時にパニックになる ・見通しがもてないこと、些細な変化も苦手で気になる
<p>写真 (貼り付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">【気持ちの整理シート】</p> <p>①取り組むきっかけ ・下校後に「帰りたい」と泣くことがあったが、本当の理由が違うことが何度かあった。泣いて伝えるのではなく、下校後すぐに今の気持ちを整理することで「気持ちを落ち着かせること、また正しい方法で気持ちを伝える経験をする」を支援の目的に取り組んでいる</p> <p>②手だて ・下校後にシートに自分で書いてもらう。話したいと書いた職員と話し、気持ちを整理する。</p> <p>③現状 ・話すことで、表情もすっきりして、落ち着いて過ごすことができている。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>月 日 ()</p> <p>★今日の気持ち:</p> <p><input type="checkbox"/>良い <input type="checkbox"/>普通 <input type="checkbox"/>不安なことがある</p> <p>★誰と話したい:</p> <p>()</p> <p>【不安なことがある時】:</p> <p>○何があった:</p> <p>※何も無い時は書かなくていいです:</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>(1) どこで:</p> <p>① 家 ② 学校 ③ 寄宿舎</p> <p>④ その他 []</p> <p>(2) 誰:</p> <p>① 先生 ② 友達 ③ その他 []</p> <p>(3) 何があった:</p> </div> <p>○どうしたい:</p> <p><input type="checkbox"/> さんが自分でお母さんや先生に伝える</p> <p><input type="checkbox"/> さんと先生と一緒に お母さんや先生に伝える</p> <p><input type="checkbox"/> 先生に伝えてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> お母さんに伝えてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> その他:</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px 0;"> </div> <p>気持ちを伝えてくれてありがとう^^♪</p> <p>いっばいっばいになって、苦しくなる前に気持ちを伝えてね♪</p> </div>
<p>ひとこと!</p>	<p>まだまだ取り組み始めたばかりですが、少しずつ本人の不安を解消したり、自分で気持ちを整理したりして、パニックに繋がらないようにしていきたいです。</p>